

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和4年度分）

施設	名称	栃木市大平勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市大平町蔵井2002-1
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	栃木市大平町伯仲2691
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス（清掃・設備管理・警備保安管理に関する業務）

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	アンケート数			240件(2回)	248件(2回)		
	利用者意見反映			3件	5件		
	利用者案内掲示数			3ヶ所	3ヶ所		
	利用者利用満足度			80%	93.4%		
	新規講座の開設			1講座	0講座		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書を明文化し職員に配布、運営の基本方針に基づき、業務を行いました。 ・平等性確保の為、公募2週間後に受付を開始しました。また、関連団体や地域自治会等に施設や物品の無料貸し出しを行いました。 ・講座やイベント終了後アンケートを実施し、利用者の意見を把握し講座やイベント、施設改善に役立てました。 ・ホームの玄関、1階及び2階のフリースペースに利用案内の掲示をしたり、目安箱を設置し要望や苦情を迅速に対応し、所管課への報告や相談をして解決しています。 ・利用者意見反映は、①②軽運動場エアコン修理2回③ロビーソファの座面張替え④軽運動場天井灯交換⑤卓球台の更新をしました。 ・新規講座は、現状講座でも満足しているとの意見もあり今回は見送りました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート実施数は計画を上回っている。また、その意見を受けて、施設運営の改善を5件実施できている。 ・利用者が満足できるサービスの提供に努めており、実際に利用者満足率が93.4%と高い数値となっている。 ・新規講座については、現状の講座でも満足しているとの意見もあることから、今回は実施しなかった。 						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	登録利用者数		5,000人	7,190人			
	広報誌発行部数		2,000部	2,200部			
	婚活事業数		3回	0回			
	イベント実施数		4回	5回			
	栃木市広報誌への掲載		4回	4回			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に基づき、ホーム年間カレンダー通りに開館しました。 ・利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響を考え計画値を下げましたが、貸館等の効果もあり予想が良い方向にずれ、大幅に上回る結果が出ました。 ・広報とちぎへの記載の他、市内の公共施設に講座案内チラシを配布、FMくららに3回出演しての利用案内、HPへの記載、フェイスブック・ライン等を活用しての広報活動に努めました。（HP・フェイスブック更新32回、HP閲覧回数 1,688回） ・婚活イベントは、3回企画しましたが新型コロナウイルス感染症の影響もあり、残念ながら応募者が集まらず開催には至りませんでした。 ・イベントは、①清掃活動（クリーンアップ）②ホーム祭③大平文化祭④利用者発表会⑤バスツアーを行いました。 ・就労支援を第1・第3土曜日と第2・第4月曜日に若者の自立支援に向けて就労相談を実施しました。（28回、延べ57人） 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌の発行や、広報とちぎへの掲載等はおおむね計画値どおり実施できている。 ・また、イベントの開催数は計画値を上回っており、特に利用者数は貸館等の効果もあり大幅に計画値を上回っている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響等により婚活事業については参加者が少数となり、0件と計画値を下回った。令和5年度は、コロナの感染状況等を見ながら、参加希望が増えるよう努めてほしい。 ・就労支援相談業務を行っており、28回実施するなど地域社会へ貢献している。 						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減率		3%	+3.5%			
	見積り合せの実施回数		3件	4件			
	施設修繕数		2件	6件			
	備品等更新数		1件	2件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8	12
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・所管課との連絡を密にして、適正な収支手続きを実施しています。 ・書籍や、パンフレット等を提供し、情報交換の場として施設開放等、サービス向上に努めました。しかしながら経費削減率は、電気代の高騰により未達になってしまいました。 ・外部委託せずに内製化をして経費削減をしました。①清掃②除草剤散布③枯れ木や枝の伐採 ・建物、設備、備品等の管理についても日々管理を行いました。施設修繕は、①②軽運動場エアコン修理2回③ロビーソファの座面張替え④建屋配電盤ボックス補修工事⑤2階/屋上表示灯カバー脱落修理⑥軽運動場天井灯交換 ・見積合わせは、①ロビーソファの座面張替え②建屋配電盤ボックス補修工事③軽運動場天井灯交換④卓球台更新 ・備品は、噴霧器、卓球台を更新しました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・内製化することで経費の削減と施設の適切な維持管理の両立を図っている。 ・計画値を上回る施設修繕を行っており、適切な施設管理に努めている。また、見積り合わせも都度実施しながら経費節減に努めている。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか						
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか						
	③ 職員の福利厚生は充実しているか						
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか						
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>						
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	適正人員の配置			職員 2 名	職員 2 名		
	職員の資質向上 (OJT・研修) 研修会開催数			4 回	4 回		
	研修会参加者数			(各研修会に 1 人)	9 人 (各研修会に 1 人)		
	勤務時間 (1 人当たり)			40 時間/週	40 時間/週		
	経常収支比率			100%	106.3%		
評価	配点	第 1 次評価 (指定管理者評価)			第 2 次評価 (施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・運営管理に必要な人員配置と、利用者のパイプ役となる当施設経験者を配置して対応しています。 ・各種講習会には、積極的に参加しました。定期的にOJT教育を受けて館長、職員の資質向上に努めました。また、社外研修会にも参加しました。(クビアカツヤカミキリ防除実地研修1人、AED講習会2人、コンプライアンス研修2人等) ・健康保険、厚生年金保険料及び各種税金についても、滞納はありません。 ・財政状況は、経常収支比率 106.3%で問題は有りません。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置に関しては、元大平勤労青少年ホーム利用者を配置することで、利用者目線に立ち運営ができる体制を取っている。 ・クビアカツヤカミキリ防除実地等の研修会に自主的に参加しており、施設管理を安定して行うための技能向上に取り組んでいる。 ・運営団体の財政状況も良好であり、施設の管理運営に問題は無いといえる。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	日常点検の実施（日常点検表）		日常点検表により毎日実施		日常点検表により毎日実施		
	事故発生数		0件		0件		
	消防訓練実施回数		年2回実施		年2回実施		
	個人情報の適正管理		年2回実施		年2回実施		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検の他、法定点検の消防用設備点検、防火対象物点検、市有建築物定期点検等を行っており現状が安全であることをチェックしました。 ・事故、災害、緊急時の対応・対策を整え、緊急連絡網の整備をしています。 ・事故の発生は、ありませんでした。 ・消防訓練は、9月と2月に総合訓練として2回、実施しています。 ・個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき適切に管理、対応しています。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック表に基づき日常点検を行い、異常等を素早く発見できる体制を整えている。 ・消防用設備点検や消防訓練は計画通り実施している。 ・個人情報保護に関する勉強会を開催し職員が参加することで、個人情報の適正管理を行い、個人情報等の漏洩0件を達成した。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	16	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	84	80	
総合評価		A (優)	A (優)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和5年2月期	令和4年2月期	令和3年2月期
資産総額	8,050,864,240	7,688,930,992	7,213,902,645
売上高	10,848,436,180	10,911,808,571	10,234,227,142
経常利益	940,326,501	995,218,640	993,355,399
当期利益	614,742,490	665,999,296	954,005,837
経常収支比率	109.5%	110.0%	110.7%

決算年次	令和5年2月期	令和4年2月期	令和3年2月期
経常費用	9,916,203,514	9,935,527,478	9,258,320,691
経常収益	10,856,530,015	10,930,746,118	10,251,676,090
経常収支比率	109.3%	110.0%	110.7%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも安定しており、経常収支比率についても、令和2年度110.7%、令和3年度110.0%、令和4年度109.5%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和4年3月期	令和3年3月期	令和2年3月期
資産総額	2,946,313,000	2,916,834,000	2,597,059,000
売上高	5,956,411,000	5,872,048,000	5,623,123,000
経常利益	354,060,000	398,625,000	355,558,000
当期利益	220,130,000	249,101,000	250,474,000
経常収支比率	106.3%	107.3%	106.7%

決算年次	令和4年3月期	令和3年3月期	令和2年3月期
経常費用	5,618,076,000	5,485,514,000	5,309,334,000
経常収益	5,972,136,000	5,884,140,000	5,664,893,000
経常収支比率	106.3%	107.3%	106.7%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても令和2年度106.7%、令和3年度107.3%、令和4年度106.3%と安定しており、健全な財政状況となっております。